全15回シリーズ

未来への地図

中﨑公認会計士事務所
所長　中﨑　隆穂氏

建設業の経営②

日本経済の流れ　その1

日本経済は下降局面に
求められる生産性向上

まず私達が、現在の不況の原因を理解するためには、戦後から現在までの日本経済の変遷を理解しなければならないと思われます。

なぜかと申しますと、私の事務所の新規採用の面接で「あなたは、日本の経済力は強いと思いますか？」と質問しますと、ほとんどの学生が肯定的な回答をします。また、企業での研修会で日本の経済の実態、すなわち企業の収益性について「何割の企業が赤字と思いますか？」と質問いたしますと、ほとんどの従業員が「10％程度が赤字」との回答をします。という事は、学生も企業の従業員も（経営者も含まれるかもしれませんが！）真実の日本経済の実態を知る機会がないと思われるからです。すなわち、学校で家庭でもまた職場でも、自分達に直接関係があるにもかかわらず、日本の経済について真剣に会話をする機会がないのかもと思われます。そして、その結果として、企業の従業員は日本経済の状況すなわち自分の企業を取り巻く経済環境を理解していませんので、賃金と経費を削減し、生産性を高める必要性を理解していないと思われます。そのため現在の企業環境で生き残る方法としては、経営者と従業員が一致団結して努力する事が最善の方法であるにもかかわらず、その方法をとる事ができずに、経営がきびしい企業が多いと思われます。

では戦後の日本経済の変遷を要約いたしますと次の3段階に分ける事ができます。まず第1段階が戦後から昭和40年頃までの成長期、第2段階が昭和50年頃までの安定期、そして第3段階が現在に至る下降期であります。

第1段階の成長期の概要は、戦争によって全ての経済的基盤となります工場等の施設が破壊された結果、生産設備（生産能力）は大幅に不足し、また生産資材の調達も困難を極め、需要に対して供給が異常に不足していた戦後の破滅的な状態から日本の経済が次にあげます3要因によって急速な発展を成し遂げた時期であります。第1の要因が安い賃金、第2の要因が高い生産性、第3の要因が安い円の価値であります。そしてそれらの要因よりも経済発展の原因となりましたのが、日本人の勤勉性だろうと思われます。

第2段階の安定期では第1段階の成長期の結果として、生産設備が十分なほどに完成し、更にオートメーションによる生産能力の増強によりまして、高い生産能力と高い生産性に支えられ強い日本経済が継続したと思われます。

しかし、この時期に日本国内には物があふれ、各家庭では、全ての耐久消費財を調達してしまいました。そしてこの時期が日本経済の頂点でありまして、その後下降局面に落ちいり、現在の深刻な不況が発生したと判断されます。

錦江湾「噴水」設置可能性 調査報告書

コストは7〜12億円

鹿児島市

鹿児島市は4日、錦江湾「噴水」設置可能性基礎調査報告書（概要版）を公表した。同調査は、6月から9月末にかけて地域経済研究所に委託して行われていたもので、今回の調査結果及び庁内関係課の意見を踏まえる中で、市民の意見にも配慮して対応するために公表されたもの。

報告書は噴水設置想定エリアを北部エリア（姶良町境〜祇園之洲）、中央エリア（本港区〜鴨池港区）、南部エリア（中央港区〜浜平川港区）の三つに区分して噴水設置に伴う課題・影響の検討を行っているほか、景観評価として迫力、臨場感、仰角、眺めなどを総合的に評価。また、設置手法別による10年間のトータルコストを試算した結果として、フロート式は8〜12億円程度、固定式（水深15ｍ程度、離岸距離100ｍ程度の場合）は7〜10億円程度となることが示されている。

最後に噴水設置の検討にあたっての論点として、①航路への影響や塩害などの問題から大規模なものは現実的に難しいと考えられ、噴水を花火と同様にイベント的なものと捉え、風景の中で非日常的な空間を演出していく方法を検討していくべき②自然景観をさらに魅力あるものとできるか。また、新しい景観が市民に受け入れられるものとなるか議論を踏まえる必要がある−などとまとめている。

建設業経理事務士 テレビ講座

31日まで受付け

建設産業振興センター

建設産業振興センターは、経営事項審査の評価対象である1、2級建設業経理事務士の受験対策テレビ講座の受講申し込みを、今月31日まで受け付ける。

衛星通信の利用により、全国約500カ所の各建設業協会・支部などで、出題傾向を分析した質の高い講義を、全国均一の内容で受講できるため、テレビ講座受講者の過去3年間の平均合格率は、受験者全体を10％上回っている。

1級の講座は、財務諸表と原価計算が11月19日から15年2月25日までの毎週火曜日、財務分析が11月22日から15年2月21日の毎週金曜日に実施。受講料は、財務諸表と原価計算がそれぞれ6万8250円、財務分析が6万3000円。

2級講座は、11月22日から15年2月21日の毎週金曜日に行う。受講料は6万3000円（各講座ともテキスト代・消費税込み）。

申込書は、各建設業協会・支部や日建学院などで無料配布。

問い合わせは、同センター（☎03・5473・4590）まで。

地盤工学会九州支部講習会等

31日まで受付け

地盤工学会九州支部は11月7日午前9時30分から、福岡市の福岡県教育会館で「超軟弱粘土地盤の調査から地盤対策まで」講習会を開く。また、同月8日は「新北九州空港」現場見学会を行う。申し込みは10月31日まで、同支部で受け付ける。

講習会では、善巧企氏（九州大学大学院工学研究院）が「概要」、今西肇氏（㈶地域地盤環境研究所九州地盤環境研究所）が「調査と地盤計測」、梅崎健夫氏（信州大学工学部）が「室内実験」、片桐雅明氏（㈱日建設計中瀬土質研究所）が「設計」、野津光夫氏（不動建設㈱ジオ・エンジニアリング事業本部）が「地盤対策」と題して、それぞれ講義する。

会費は、講習会と現場見学会が会員1万2000円、非会員1万7000円、講習会のみが会員7000円、非会員1万円。なお、現場見学会のみの参加は受け付けない。

問い合わせは、地盤工学会九州支部（☎092・717・6033 FAX717・6034）まで。

鹿児島市

9日、優良従業員表彰式

鹿児島市は、14年度同市優良従業員表彰式を9日午前11時から、鹿児島市の鹿児島サンロイヤルホテルで開く。

県、林業技術・技能競技会

13日、姶良町で

県など共催の「林業技術・技能競技会」を13日午前10時から、姶良郡姶良町のえびねの森周辺で開く。

同競技会は、林業における労働安全衛生の定着・促進や技術・技能の向上を図ることにより、適切な森林管理を推進する担い手となる林業従事者を育成するために開催されるもの。

問い合わせ先は、県林業振興課（☎099・286・2111）。

道路関係4公団民営化推進委

18日、福岡市で

道路関係4公団民営化推進委員会は18日午前11時30分から、福岡市のホテル日航福岡で「1日委員会」を開く。

島原・天草・長島架橋構想等推進地方大会

きょう、長崎県で

島原・天草・長島架橋建設促進協議会など共催の「島原・天草・長島架橋構想及び九州西岸軸構想推進地方大会」を5日午後1時30分から、長崎県島原市の島原復興アリーナで開く。

きょうの天気

地方	天　気	風	降水確率
薩摩	曇昼前まで所一時雨	北西のち南東	20％ 10％
大隅	曇昼前まで所一時雨	北西のち南東	30％ 10％
種子屋久	曇昼前まで所一時雨	北西のち南東	20％ 10％
奄美	曇所一時雨昼過ぎから夕方晴	東	10％ 0％

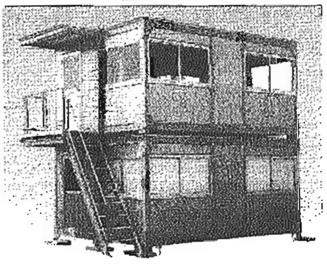
※降水確率：上段6時〜12時、下段12時〜18時

週間天気予報

		鹿児島・種子・屋久地方			奄美地方		
日	曜	天気	降水確率	気温	天気	降水確率	気温
6	日	☁後☂	70%	27° 21°	☁時々☂	70%	29° 22°
7	月	☁時々☀	30%	27° 19°	☁一時☂	70%	28° 21°
8	火	☀時々☁	20%	27° 18°	☁	40%	27° 21°
9	水	☀時々☁	20%	27° 17°	☁時々☀	30%	27° 20°
10	木	☀時々☁	20%	27° 17°	☁時々☀	30%	28° 21°

《概況》向こう一週間は、九州南部では6日は気圧の谷の影響で雨が降りますが、その他の日は高気圧に覆われて晴れる日が多い。

SPACE HOUSE が鹿児島に
スペースハウス



新登場
・簡単，スピーディーな作業
・安全性，快適性を重視
・コンセント，照明・換気扇付
・運搬時のコストダウン化

スペースハウス「エクストラ」
販売・リース 県下総代理店
中央仮設株式会社
☎（099）229-5900

ハウス事業部
鹿児島支店
鹿児島市永吉町（アリーナ近く）
☎（099）250-5060番
FAX（099）285-5999番
串木野支店
串木野市さつま山（R3号線沿）
☎（0996）32-2839番
FAX（0996）32-4156番